

【2025月山ペアリフト営業のご案内】

◇営業期間：令和7年4月11日(金)～10月19日(日)

《営業時間》

◆AM8:00～PM4:30

■乗車料金(スキー期・・・上り乗車専用→6月8日まで予定：積雪状況で変更あり)

種別	区分	運賃(円)	備考
1回券	大人	1,000	
	小人	500	
回数券(7回券)	大人	5,000	
	小人	3,000	
1日券	大人	5,800	
	小人	3,500	
半日券(午前券・午後券)	大人	4,500	午前券：開始から13:00まで
	小人	2,000	午後券：12:00から終了まで

※小人(小学生)、未就学児は無料

《特典内容その他》

□初滑りウィーク→(4/11---4/18)

□シルバー・サービスデー(60歳以上のお客様)
(年齢確認できる証明証ご提示ください。)

□水木割
(祝祭日以外の水・木曜日)

(単位：円)

4,500	大人1日券
2,200	小人1日券
5,300	60歳以上1日券
(期間：4/19～6/8)積雪状況で変更あり	
5,300	大人・1日券
2,500	小人・1日券
(期間：5/7～6/7)積雪状況で変更あり	

《特記》

◇リフト整備更新工事運休のご案内：6月9日(月)～13日(金)の5日間運休。(状況により変更あり)
秋のリフト整備作業運休予定あり、予定9月第1週平日(後日案内)

■乗車料金(グリーン期・・・夏山リフト用※6月14日(土)～上り/下り乗車可)

種別	区分	運賃(円)	備考
1回券	大人	1,000	
	小人	500	
往復券	大人	1,600	
	小人	800	
団体運賃	1回券	大人	900
		小人	500
	往復券	大人	1,400
		小人	700

〈特記〉◎団体運賃は、20名様以上より対象となります。

※小人(小学生)、未就学児は無料

《営業時間》

◆AM8:00～PM4:30(上りPM4:15まで)

(お問い合わせ先)	月山ペアリフト下駅	0237-75-2025
	月山観光開発㈱本社	0237-74-2218



月山ローカルルールの設定について



この月山ローカルルールは、月山エリア、内・外における事故等を未然に予防、防止することを目的として、月山に入山される方、月山スキー場を利用される方が安全に楽しむためのものです。

1. 管理区域

月山スキー場としての管理区域は、リフト西側にあるグレンデ(姥ヶ岳含む)内とし、スキーシーズンのコース管理については、月山環境整備運営協議会が運営するスキーパトロール隊が巡回し、コースの安全管理を行っており、安全に滑走できるように竹竿の設置や滑走禁止区域及び立入禁止場所への看板設置、コース外への進入防止など表示しております。

2. 管理区域外

月山スキー場として、グレンデ(姥ヶ岳含む)以外の全て(登山道、バックカントリーコースなど)は管理しておりません。管理区域外での事故等の一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

またスキー、スノーボードで入山される方は、スノースポーツ特有の危険を伴うことを認識され、特にバックカントリーでの滑走は万全な準備と細心の注意を払い自己責任のもと、自然界に内在するリスクを再認識し自身の判断と責任において行動してください。

3. 入山・登山届提出について

管理区域外への入山及びツアー、バックカントリー利用者は入山・登山届の提出が必要です。予想できない災害、想定外の遭難事故発生時の迅速な救助活動に必要な通信手段やルートの特典、行動範囲、人員を把握する際の重要な情報となりますので、明確にご記入いただき提出ください。

4. 遭難捜索・救助活動及び費用について

管理区域内における月山パトロール隊の勤務時間については、月山ペアリフトの営業時間と同様に、午前8時から午後4時30分までとし、営業時間外及び管理区域外における遭難捜索や救助活動の場合は、寒河江警察署(110番)経由にて月山朝日山岳遭難対策委員会(西川町総務課危機管理係0237-74-4404)へご連絡をお願いします。※勤務時間外及び管理区域外における遭難捜索活動費用は実費負担になります。

5. 管理区域内における遭難捜索・救助活動費用について

○営業時間外費用(初動協力・リフト運行)

- ・従事者1人1時間@2,000円(運行体制には最低5名以上の者が従事しております。)
- ・要救助者その他関係者乗車料 実費

○遭難捜索救助活動(遭難対策委員会より要請があった場合)

- ・車両費 圧雪車1台(オペレーター1名)1時間@10,000円
- スノーモビル1台(オペレーター1名)1時間@10,000円

6. 保険の加入について

スキーや登山をする際には、予期せぬケガや事故がつきものです。あらゆる事態を想定した保険への加入はリスク回避にもつながりますので、万が一に備えた各自の保険加入をお勧めいたします。

月山環境整備運営協議会

月山スキー場管理区域図

